

# 平成28年度 健康福祉部 施策展開方針 報告書

## 1. まちづくり政策(健康福祉部関係分)

政策 03  福祉 ・ 保健 ・ 医療	<b>政策展開の方向性</b>
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>
	<b>平成28年度の取組状況報告</b>
	<b>03-01 地域福祉の充実</b>
	<p>・第3期地域福祉計画に基づき、支えあいの仕組みづくりや地域を支える担い手・ネットワークづくり、地域福祉を推進する環境づくりのため、相談支援体制の充実や地域福祉の担い手として重要な役割を果たす、民生委員・児童委員や社会福祉協議会などの関係機関・団体に対して支援を行ったほか、庁内の関係部局で様々な取組を行いました。その結果、成果指標である「市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合」は、27年度と比較して2.7ポイント向上しました。</p>
	<b>03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定</b>
	<p>・健康づくりの推進のため、地域健康づくり推進員を中心とした地域の健康づくり活動や、生活習慣病予防等を目的とした健康相談や健康教育を積極的に実施しました。</p> <p>・27年度に制作した江別独自のリズムエクササイズ「E-リズム」の体験教室は好評であり、今後も、継続して「E-リズム」の普及に努め、市民の健康づくり活動を促進します。</p> <p>・妊娠期からの生活習慣病予防に視点を置いた保健指導に努めるとともに、集団がん検診においては、休日の検診日を増やし、レディース検診や託児の実施など、特に女性を受診しやすい環境の整備に努めておりますが、国のクーポン事業の縮小により、受診率は若干減少しています。</p> <p>・成果指標である「健康だと思ふ市民割合」は、約8割を維持しています。</p>
	<b>03-03 障がい者福祉の充実</b>
	<p>・障がい者支援「えべつ21プラン(第4期障がい者福祉計画・第4期障がい福祉計画)」に基づき、「障害のある方の自立を地域で支える共生社会の形成」に向けて、障がいのある方が地域で安心して生活できるように福祉サービスの提供や社会参加の支援を行ったほか、自立支援協議会の活用などによる関係機関との協議や企業への広報活動・交流活動や、「えべつ障がい者しごと相談室すてら」により就労支援を行いました。その結果、成果指標である「自宅で生活している障がいのある方の人数」は7,637人で27年度と比較して161人減少しましたが、心身障害者自立促進交通費助成事業における「身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数」は277人で27年度と比較して41人増加しました。</p>
	<b>03-04 高齢者福祉の充実</b>
<p>・高齢者総合計画に基づき、介護保険事業を推進し、延べ63,911人(第1号被保険者)の方に対し、介護サービスを提供しました。施設・居住系サービスの基盤整備としては、当計画の整備目標のとおり、地域密着型介護老人福祉施設を1施設整備しました。</p> <p>・また、福祉除雪、緊急通報システム貸与等の高齢者の生活支援のための事業を継続しているほか、住み慣れた地域で暮らしていくための体制づくりに向け、認知症の人を支える地域支援推進員を配置するとともに、関係者による協議体を設け、生活支援の体制整備や介護予防の推進に関する検討を行いました。</p> <p>・なお、介護保険サービス利用者数のうち在宅サービス利用者の割合は、68.2%で、微増となっています。</p>	
<b>03-05 安定した社会保障制度運営の推進</b>	
<p>・国民年金への加入や保険料納付などに関する国民年金制度の啓発を行いました。</p> <p>・市民の健康増進と医療費の適正化を図られるよう、国保だよりの発行など国民健康保険制度の周知を行いました。また、データヘルス計画の分析結果に基づいた特定健康診査などの保健事業の充実に向けた結果、特定健診受診率は26.1%(速報値)と前年度比0.7ポイントの増となりました。</p> <p>・出前講座やパンフレットの全被保険者への配布を通じて後期高齢者医療制度の啓発を行いました。被保険者の健康の保持増進を図る健康診査については、受診率は前年度に比して微増となっています。</p> <p>・27年度に開始した生活困窮者に対する自立に向けた相談等の支援に加え、28年度から家計に関する相談や就労に向けた準備のための支援を開始することにより個人の状況に合わせた支援を強化しました。</p> <p>・生活保護被保護者の就労実現を目指して、就労支援担当者からの就労支援やハローワークとの連携による就労支援の取組を実施しました。</p>	

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	32.6	37.3	40.0	↗
健康だと思える市民割合	%	82.0	80.6	79.6	78.0	→
自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	7,869	7,798	7,637	↗
生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	76.1	74.3	75.9	↗
介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	88.2	91.2	89.8	→
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「地域福祉活動支援事業」 ボランティア活動の延べ実施人数	人	6,484	7,224	7,670	7,793	↗
「健康づくり推進事業」 こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座や教育、相談の参加者数	人	9,604	11,483	11,009	10,794	↗
「心身障害者自立促進交通費助成事業」 身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数	人	260	202	236	277	↗
「介護保険事業計画」 介護サービス利用者数のうち在宅サービス利用者の割合	%	63.7	63.7	64.8	68.2	↗

政策  
06  
子育て  
・  
教育

## 政策展開の方向性

子育て環境を充実させることにより、安心して子どもを産み育てられ、就業と子育ての両立もできるまちをつくります。教育では、子どもたちが多様で変化の激しい社会を生き抜いていく力を養成することに主眼をおき、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努めます。安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

## 平成28年度の実施状況報告

### 06-01 子育て環境の充実

- ・待機児童の解消や保育ニーズに対応するため、平成27年度の園舎建設に引き続き、外構等の整備を実施し、平成28年11月に「よつば保育園」を開園しました。また、幼稚園や保育園から認定こども園への移行等により、保育に係る受け皿を拡大しました。
- ・江別市子育てひろば「ぼこ あ ぼこ」において、子育てに関する講習会などのイベントを充実し、子育て情報や求人情報を提供するなど、子育て世代に向けた支援の充実に努めるとともに、地域子育て拠点である「あそびのひろば」を継続して開催し子育て環境の充実に図りました。また、「よつば保育園」内に子育て支援センター「ぼろっこ」を新たに設置し、子育て支援体制を拡充しました。
- ・平成28年11月に放課後児童クラブ専用施設「江別第一小学校放課後児童クラブ」を江別第一小学校との一体整備で開設し、放課後児童クラブに係る受け皿を拡大しました。
- ・放課後児童支援員及び補助員の人材確保等を推進することを目的として、放課後児童クラブ運営費補助金のメニューとして処遇改善事業を追加しました。
- ・子どもの発達に関する相談や通所などの療育支援を早期から受けられるよう、相談支援専門員を2名増員し、体制の充実に図りました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
子育て環境が充実していると思う保護者の割合	%	44.6	39.2	43.2	45.7	↗
教育施策に満足している保護者の割合	%	78.0	84.1	83.3	89.8	↗
「生きる力」が身についた児童・生徒の割合	%	77.6	76.6	75.8	77.9	↗
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市子ども・子育て支援事業計画」保育所定員数	人	990	1,076	1,172	1,220	↗

## 2. えべつ未来戦略(健康福祉部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	<b>■2C 雇用の創出と人材育成の支援</b> 「障害者就労相談支援事業」(福祉課) 「待機児童解消対策事業」【重複】(子ども育成課) 「よつば保育園建設整備事業」【重複】(子ども育成課)
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	<b>■3A 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり</b> 「待機児童解消対策事業」(子ども育成課) 「よつば保育園建設整備事業」(子ども育成課) 「いのちを育むイベント事業」(保健センター) 「親子安心育成支援事業(子育てひろば事業)」(子ども育成課) 「あそびのひろば事業」(子ども育成課)
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

## 3. 健康福祉部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	12,629,025	13,613,485	14,989,386		
	特別会計(B)	23,170,879	25,377,281	25,136,020		
	・国民健康保険会計	13,355,174	15,377,484	14,978,462		
	・後期高齢者医療会計	1,474,595	1,471,514	1,493,191		
	・介護保険会計	8,341,110	8,528,283	8,664,367		
	合計 (A+B)	35,799,904	38,990,766	40,125,406		
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	146.05	142.55	147.05		
	平均単価 (b)	7,853	7,764	7,670		
	人件費 (a×b)	1,146,931	1,106,758	1,127,874		
総 額		36,946,835	40,097,524	41,253,280		